

## 慢性閉塞性肺疾患 COPD ( 10 問 )

## はき国家試験 リハビリテーション医学

はき 2-89 慢性閉塞性肺疾患の訓練法として誤っているのはどれか。

1. 腹式呼吸
2. 口ひろげ呼吸
3. 排痰訓練
4. 全身調整運動

はき 5-94 慢性閉塞性肺疾患の理学療法で誤っているのはどれか。

1. リラクゼーション
2. 胸式呼吸
3. 体位排痰
4. 歩行訓練

はき 7-96 慢性閉塞性肺疾患のリハビリテーションで適切でないのはどれか。

1. 気道の清浄化
2. 胸郭のストレッチ
3. 呼吸補助筋を使った呼吸
4. 口すぼめ呼吸訓練

はき 10-92 慢性閉塞性肺疾患に対する肺理学療法で誤っているのはどれか。

1. 深い呼吸
2. ゆっくりとした呼吸
3. 呼吸補助筋を使った呼吸
4. 横隔膜を使った呼吸

はき 11-96 慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法の目的で誤っているのはどれか。

1. 残気量の増大
2. 換気量の増大
3. 1 秒率の増大
4. 気道分泌物の排出

はき 13-95 慢性閉塞性肺疾患のリハビリテーション内容で誤っているのはどれか。

1. リラクゼーション
2. 口すぼめ呼吸
3. 速い呼吸パターン指導
4. 四肢・体幹の筋力強化

はき 23-86 慢性閉塞性肺疾患患者に対する在宅での自主訓練で最も適切なのはどれか。

1. 口すぼめ呼吸
2. 叩打法
3. スクイーミング
4. バイブレーション

はき 28-87 呼吸理学療法と目的の組合せで正しいのはどれか。

1. 腹式呼吸訓練 ————— 回換気量増大
2. 胸郭モビライゼーション ———— 虚脱した気道の拡張
3. 体位ドレナージ ————— 吸気機能強化
4. 口すぼめ呼吸 ————— 咳嗽機能強化

#### 【呼吸補助筋】

はき 22-88 強制呼気に作用する筋で正しいのはどれか。

1. 胸鎖乳突筋
2. 大胸筋
3. 横隔膜
4. 内肋間筋

はき 27-81 呼吸補助筋はどれか。

1. 三角筋
2. 大菱形筋
3. 頭板状筋
4. 胸鎖乳突筋

---

慢性閉塞性肺疾患 COPD ( 6 問 )

あまし国家試験 リハビリテーション医学

---

あ 14-102 呼吸器疾患のリハビリテーションで誤っているのはどれか。

1. 速い呼吸を行わせる。
2. 腹式呼吸を指導する。
3. 呼気時に口をすぼめる。
4. 胸郭のストレッチを行う。

あ 17-99 慢性閉塞性換気障害に対するリハビリテーションで誤っているのはどれか。

1. 体位ドレナージ
2. 胸式呼吸訓練
3. 持久力訓練
4. 口すぼめ呼吸

あ 19-99 慢性閉塞性肺疾患患者に対するリハビリテーションで正しいのはどれか。

1. 胸式呼吸
2. 補助筋呼吸
3. 口すぼめ呼吸
4. あえぎ呼吸

あ 23-86 呼吸リハビリテーションを行う疾患で閉塞性換気障害をきたすのはどれか。

1. 筋ジストロフィー症
2. 高位頸髄損傷
3. 肺線維症
4. 肺気腫

あ 24-88 慢性閉塞性肺疾患に対する運動療法でボルグ・スケールによる負荷量として最も適切なのはどれか。

1. かなり楽である
2. 楽である
3. ややきつい
4. かなりきつい

あ 26-83 COPD 患者に対する呼吸訓練はどれか。

1. 体位変換法
2. 口すぼめ法
3. スクイーピング
4. バイブレーション

## 慢性閉塞性肺疾患 COPD (10問)

## はき国家試験 リハビリテーション医学

はき 2-89 慢性閉塞性肺疾患の訓練法として誤っているのはどれか。

1. 腹式呼吸
2. **口ひろげ呼吸**
3. 排痰訓練
4. 全身調整運動

はき 5-94 慢性閉塞性肺疾患の理学療法で誤っているのはどれか。

1. リラクゼーション
2. **胸式呼吸**
3. 体位排痰
4. 歩行訓練

はき 7-96 慢性閉塞性肺疾患のリハビリテーションで適切でないのはどれか。

1. 気道の清浄化
2. 胸郭のストレッチ
3. **呼吸補助筋を使った呼吸**
4. 口すぼめ呼吸訓練

はき 10-92 慢性閉塞性肺疾患に対する肺理学療法で誤っているのはどれか。

1. 深い呼吸
2. ゆっくりとした呼吸
3. **呼吸補助筋を使った呼吸**
4. 横隔膜を使った呼吸

はき 11-96 慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法の目的で誤っているのはどれか。

1. **残気量の増大**
2. 換気量の増大
3. 1秒率の増大
4. 気道分泌物の排出

はき 13-95 慢性閉塞性肺疾患のリハビリテーション内容で誤っているのはどれか。

1. リラクゼーション
2. 口すぼめ呼吸
3. 速い呼吸パターン指導
4. 四肢・体幹の筋力強化

はき 23-86 慢性閉塞性肺疾患患者に対する在宅での自主訓練で最も適切なのはどれか。

1. 口すぼめ呼吸
2. 叩打法
3. スクイーミング
4. バイブレーション

はき 28-87 呼吸理学療法と目的の組合せで正しいのはどれか。

1. 腹式呼吸訓練 ————— 回換気量増大
2. 胸郭モビライゼーション ————— 虚脱した気道の拡張
3. 体位ドレナージ ————— 吸気機能強化
4. 口すぼめ呼吸 ————— 咳嗽機能強化

#### 【呼吸補助筋】

はき 22-88 強制呼気に作用する筋で正しいのはどれか。

1. 胸鎖乳突筋
2. 大胸筋
3. 横隔膜
4. 内肋間筋

はき 27-81 呼吸補助筋はどれか。

1. 三角筋
2. 大菱形筋
3. 頭板状筋
4. 胸鎖乳突筋

慢性閉塞性肺疾患 COPD ( 6 問 )

あまし国家試験 リハビリテーション医学

あ 14-102 呼吸器疾患のリハビリテーションで誤っているのはどれか。

1. 速い呼吸を行わせる。
2. 腹式呼吸を指導する。
3. 呼気時に口をすぼめる。
4. 胸郭のストレッチを行う。

あ 17-99 慢性閉塞性換気障害に対するリハビリテーションで誤っているのはどれか。

1. 体位ドレナージ
2. 胸式呼吸訓練
3. 持久力訓練
4. 口すぼめ呼吸

あ 19-99 慢性閉塞性肺疾患患者に対するリハビリテーションで正しいのはどれか。

1. 胸式呼吸
2. 補助筋呼吸
3. 口すぼめ呼吸
4. あえぎ呼吸

あ 23-86 呼吸リハビリテーションを行う疾患で閉塞性換気障害をきたすのはどれか。

1. 筋ジストロフィー症
2. 高位頸髄損傷
3. 肺線維症
4. 肺気腫

あ 24-88 慢性閉塞性肺疾患に対する運動療法でボルグ・スケールによる負荷量として最も適切なのはどれか。

1. かなり楽である
2. 楽である
3. ややきつい
4. かなりきつい

あ 26-83 COPD 患者に対する呼吸訓練はどれか。

1. 体位変換法
2. 口すぼめ法
3. スクイーピング
4. バイブレーション